

NO.	著者名	書名	出版社	出版年	その他
1	青木利夫	日本人は変わらないか 後樂園やら永平寺	朝日新聞社	1985	
2	芦原義信	東京の美学 混沌と秩序	岩波書店	1994	3冊
3	飯島伸子	環境社会学のすすめ	丸善株式会社	1995	
4	五十嵐敬喜・小川明雄著	都市計画 利権の構図を超えて	岩波書店	1993	
5	五十嵐敬喜・小川明雄著	公共事業をどうするか	岩波書店	1997	
6	池上俊一	動物裁判 西欧中世・正義のコスモス	講談社	1990	
7	石弘光	環境税とは何か	岩波書店	1999	
8	石弘之	酸性雨	岩波書店	1992	
9	石弘之	地球環境報告	岩波書店	1988	2冊
10	伊東孝	東京再発見 土木遺産は語る	岩波書店	1993	
11	今道友信	自然哲学序説	講談社	1993	
12	上田篤	橋と日本人	岩波書店	1984	
13	上田篤	日本人とすまい	岩波書店	1984	
14	宇沢弘文	地球温暖化を考える	岩波書店	1995	3冊
15	宇沢弘文	社会的共通資本	岩波書店	2000	2冊
16	宇沢弘文	自動車の社会的費用	岩波書店	1974	
17	宇沢弘文	「成田」とは何か 戦後日本の悲劇	岩波書店	1992	
18	内橋克人	共生の大地 新しい経済がはじまる	岩波書店	1995	2冊
19	内山節	日本人はなぜキツネにたまされなくなったのか	講談社	2007	
20	大石真人	森林破壊と地球環境	丸善株式会社	1995	
21	大野晋	日本語の年輪	新潮社	1966	
22	大野輝之・レイコ・ハベ・エバンス著	都市開発を考える アメリカと日本	岩波書店	1992	
23	岡並木	都市と交通	岩波書店	1981	
24	戒能通孝	小繋事件 三代にわたる入会権紛争	岩波書店	1964	4冊
25	カザミヤン、ルイ著、手塚リリ子・石川京子共訳	イギリス魂 その歴史的風貌	社会思想社	1971	
26	片寄俊秀	スケッチ 全国町並み見学	岩波書店	1989	2冊
27	金子郁容	ポランティア もう一つの情報社会	岩波書店	1992	
28	鹿野政直	近代日本の民間学	岩波書店	1983	
29	河野修一郎	日本農業事情	岩波書店	1990	
30	木谷文弘	湯布院の小さな奇跡	新潮社	2004	
31	木原啓吉	歴史的環境	岩波書店	1982	4冊 木原書棚
32	吉良竜夫	生態学から見た自然	河出書房新社	1983	
33	小池滋	もうひとつのイギリス史 野と町の物語	中央公論社	1991	
34	小泉武栄	山の自然学	岩波書店	1998	
35	小宮山宏	地球持続の技術	岩波書店	1999	
36	コモナー、パリー著、安部喜也・半谷高久共訳	なにが環境の危機を招いたか エコロジーによる分析と解答	講談社	1972	
37	今和次郎	日本の民家	岩波書店	1989	
38	埼玉県自治研修所	地球環境問題を考える	埼玉県自治研修所	1991	木原書棚
39	埼玉県自治研修所	人・まち・アメニティ	埼玉県自治研修所	1984	
40	佐倉統	現代思想としての環境問題 脳と遺伝子の共生	中央公論社	1992	
41	佐藤誠	リゾート列島	岩波書店	1990	
42	椎名慎太郎	遺跡保存を考える	岩波書店	1994	
43	篠原一	市民の政治学 討議デモクラシーとは何か	岩波書店	2004	
44	柴田鉄治	世界中を「南極」にしよう	集英社	2007	
45	進士五十八	日本の庭園 造景と技のこころ	中央公論新社	2005	
46	陣内秀信	南イタリアへ！ 地中海都市と文化の旅	講談社	1999	
47	陣内秀信	迷宮都市ヴェネツィアを歩く	角川書店	2004	
48	高橋暁正・金戸真二・花村君枝共著	光化学スモッグ 石神井南中からの告発	三一書房	1973	
49	高橋光雪・井上隆史	三十六歌仙絵巻の流転 幻の秘宝と財界の巨人たち	日本経済新聞社	2001	
50	高橋裕	都市と水	岩波書店	1988	
51	田尻宗昭	公害摘発最前線	岩波書店	1980	
52	田尻宗昭	海と乱開発	岩波書店	1983	
53	立花隆	エコロジー的思考のすすめ 思考の技術	中央公論社	1990	
54	立花隆	思考の技術 エコロジー的思考のすすめ	日本経済新聞社	1971	
55	辰濃和男編著、関根郁雄・深沢博著	よみがえれ知床 100平方メートル運動の夢	斜里町	2010	
56	田辺聖子	武玉川・とくとく清水 古川柳の世界	岩波書店	2002	
57	田村明	まちづくりの実践	岩波書店	1999	
58	田村明	まちづくりの発想	岩波書店	1987	3冊

59	田村明	まちづくりと景観	岩波書店	2005	
60	ダレル、ジェラルド著、浦松佐美太郎訳	積みすぎた箱船 カメルーン動物記	講談社	1992	
61	陳舜臣	日本人と中国人	集英社	1984	
62	塚田博康	2001年の東京	岩波書店	1991	
63	辻井達一	日本の樹木 都市化社会の生態誌	中央公論社	1995	
64	中尾佐助	花と木の文化史	岩波書店	1986	
65	中川元	世界遺産・知床がわかる本	岩波書店	2006	
66	中沢正夫	こころの医者フィールドノート	薩摩書房	1996	
67	中臣昌広	「水」の安心生活術	集英社	2004	
68	中西準子	水の環境戦略	岩波書店	1994	
69	中西準子	東海道 水の旅	岩波書店	1991	
70	中野民夫	ワークショップ 新しい学びと創造の場	岩波書店	2001	
71	中村千秋	アフリカで象と暮らす	文藝春秋	2002	
72	中村良夫	風景学・実践編 風景を目ききする	中央公論新社	2001	
73	中村良夫	風景を創る 環境美学への道	日本放送出版協会	2004	
74	沼田真	自然保護という思想	岩波書店	1994	
75	沼田真	都市の生態学	岩波書店	1987	
76	橋川文三	柳田国男 その人間と思想	講談社	1977	
77	服部英二	文明の交差点で考える	講談社	1995	
78	原田正純	水俣病	岩波書店	1972	
79	原田正純	水俣病は終っていない	岩波書店	1985	
80	原広司	集落への旅	岩波書店	1987	
81	原実	歴史的風土の保存 「鎌倉市民」の日々	アカサカ建築工房	1989	7冊
82	日浦勇	自然観察入門 草木虫魚とのつきあい	中央公論社	1975	
83	樋口忠彦	日本の景観 ふるさとの原型	筑摩書房	1993	
84	尾藤正英	日本文化の歴史	岩波書店	2000	
85	平野長靖	尾瀬に死す	社会思想社	1995	
86	平松守彦	地方からの発想	岩波書店	1990	
87	平松守彦	地方からの変革 地域力と人間力—グローバルという発想	角川書店	2002	
88	ひろさちや	歴史にはウラがある	新潮社	2002	
89	藤森照信	日本の近代建築(下) 大正・昭和篇	岩波書店	1993	
90	ブローデル、F.著、岩崎力訳	都市ヴィネツィア	岩波書店	1990	
91	ベルク、オギュスタン著、篠田勝英訳	日本の風景・西欧の風景 そして造景の時代	講談社	1990	
92	本多勝一	日本環境報告	朝日新聞社	1992	2冊
93	本間義人	地域再生の条件	岩波書店	2007	
94	本間義人	国土計画を考える 開発路線のゆくえ	中央公論新社	1999	
95	松尾剛次	中世都市鎌倉を歩く 源頼朝から上杉謙信まで	中央公論新社	1997	
96	丸山真男	日本の思想	岩波書店	1961	
97	三橋規宏	ゼロエミッションと日本経済	岩波書店	1997	
98	室田武	君はエントロピーを見たか? 地球生命の経済学	朝日新聞社	1991	
99	百瀬宏・志摩園子・大島美穂著	環バルト海 地域協力のゆくえ	岩波書店	1995	
100	森嶋通夫	イギリスと日本 その教育と経済	岩波書店	1977	
101	森まゆみ	不思議の町 根津 ひっそりとした都市空間	筑摩書房	1997	
102	森まゆみ	東京遺産 保存から再生・活用へ	岩波書店	2003	2冊
103	横関英一	江戸の坂 東京の坂	中央公論社	1981	
104	吉田守男	日本の古都はなぜ空襲を免れたか	朝日新聞社	2002	
105	米本昌平	地球環境問題とは何か	岩波書店	1994	
106	ラバック、ジョン著 板倉勝忠訳	自然美と其驚異	岩波書店	1991	